

眼科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] リパスジル点眼液の続発緑内障におけるより効果的で安全な使用に関する
後向き多施設研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 南場 研一（眼科・診療准教授）

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 熊本大学医学部附属病院 谷原 秀信 病院長

[共同研究機関名・研究責任者名]

- | | | | |
|-----------|-------|-------------------|-------|
| 1. 熊本大学眼科 | 谷原 秀信 | 10. 秋田大学眼科 | 吉富 健志 |
| 2. 岐阜大学眼科 | 山本 哲也 | 11. 新潟大学眼科 | 福地 健郎 |
| 3. 金沢大学眼科 | 杉山 和久 | 12. 北海道大学眼科 | 南場 研一 |
| 4. 東邦大学眼科 | 富田 剛司 | 13. JCHO 大阪病院眼科 | 大黒 伸行 |
| 5. 広島大学眼科 | 木内 良明 | 14. 宮田眼科病院 | 宮田 和典 |
| 6. 福井大学眼科 | 稲谷 大 | 15. 井上眼科病院 | 井上 賢治 |
| 7. 神戸大学眼科 | 中村 誠 | 16. 三栄会 ツカザキ病院 眼科 | 田淵 仁志 |
| 8. 東京大学眼科 | 相原 一 | 17. 京都府立医科大学眼科 | 森 和彦 |
| 9. 東北大学眼科 | 中澤 徹 | 18. 御池眼科池田クリニック | 池田 陽子 |

[研究の目的]

緑内障治療薬のリパスジル点眼液（商品名グラナテック）は、ROCK 阻害薬という新しいカテゴリーの薬剤になります。2014 年 12 月に発売されてから使用経験が比較的に短いため、「ぶどう膜炎続発緑内障」「ステロイド緑内障」「落屑緑内障」それぞれの緑内障病型別に、その効果と安全性の評価を行うことを目的とします。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

「ぶどう膜炎続発緑内障」「ステロイド緑内障」「落屑緑内障」と診断された続発緑内障

の患者様の中で、2014年12月から2018年3月までの間に、北海道大学病院眼科に外来通院され、リパスジル点眼液（商品名グラナテック）を処方された患者さん

○利用するカルテ情報 2018年9月30日までのカルテ情報を利用いたします。

- ①年齢、性別、疾患背景
- ②緑内障病型
- ③視力、視野などの検査所見結果
- ④グラナテック点眼を含めた投薬内容
- ⑤眼圧の推移
- ⑥副作用の発現頻度と重症度

この研究は、当院の関連病院にて実施します。上記のカルテ情報は、リパスジルの有効性と安全性を検証し、年齢、性別、病型、疾患背景、併用薬などとの関連を評価するために、熊本大学に電子的配信で送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2019年3月31日（登録終了日：2018年9月30日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 南場 研一

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948